

初達湖・刈込湖コース情報

湯元～刈込湖コースに関してのお問合せも多くなる時季。前ページの特集でも触れたように、標高の高い奥日光は、白根山などの本格的な山でなくとも、6月上旬までは積雪があると思った方が良いでしょう。ぜひ、下記情報を参考に、登山の計画をしてください。



①②4月下旬の登山道：真冬のようにふかふかの雪ではないのでスノーシューは必要ない場合がほとんどですが、軽アイゼンは必須です。踏み抜きも多く、30cm～40cm踏み抜くこともあります。

③小峠から先（5月上旬～中旬）：大部分が日陰になるため、特に雪が融けません。階段が多くなり傾斜もきついので、下りの際は注意が必要です。

④小峠から先の階段部分（5月下旬）：5月下旬になると、最近是比较的暖かいので大部分が融けていることが多いです。ただ、今度は融けた雪が凍って階段上面が凍結したりと通常通りのコンディションではないので、登山靴はもちろん、念のため軽アイゼンを携行しましょう。

日光湯元ビジターセンター開館日・開館時間

2月～3月 9:30～16:30 （水曜休館）

4月～6月 9:00～16:30 （休館日なし）

なお、新型コロナウイルス感染症対策の関係により臨時休館や開館時間の変更など変動することがございます。最新情報は当館ホームページをご確認くださいませ。

奥日光の自然情報誌

楓通信 No.144

発行：自然公園財団日光支部

Tel：0288-62-2461

2021年3月初旬発行

季刊 無料

次号2021年6月初旬 発行予定

『楓通信』定期購読について

本誌は無料です。定期購読は、2年単位（発行数8部）で1,000円（送料・手数料・税込）となっております。

購読をご希望の方は、日光湯元ビジターセンターへ直接お越しになり申込書にご記入いただくか、お電話にてお問合せくださいませ。

不明点やご質問がございましたら、楓通信担当、宮城までご連絡くださいますようお願い申し上げます。 TEL：0288-62-2461

奥日光の自然情報誌

楓通信

2021年 No.144

3-5月号

早くいつも通りの
日常に戻りますように。



キクイタダキ

今号のみどころ

・たまには山の話 君は、春の白根山を知っているか？

・おこもり生活のお供に… 日光クロスワードパズル

君は、春の白根山を知っているか？

3月から5月は一般的には春ですが、奥日光はまだまだ冬の装い。暖かいと思って春山の装備で来たらビックリ、登山道は雪だらけ！装備不足でやむなく撤退…なんてお客様、毎年結構いらっしゃいます…。いつもならビジターセンターが営業しているので状況などお伝えできるのですが、今年は感染症対策のこともあり、いつまた臨時休館になってしまうかわからないので、あくまで参考程度ですが、この場を使って、2019年4月28日にスタッフが登った白根山の登山道の様子を、ざっくりとお伝えします。



⑧山頂からの眺望

凍結して真っ白になった丸沼の奥に燧ヶ岳が見えます。この写真は福島県方面ですが、見渡すと富士山やアルプスの山々が見えることもあります。念のため確認ですが、これでもゴールデンウィーク直前です。



⑦山頂手前の氷の湖

こんなところに湖なんてあったっけ？そう、こちらは冬季にのみ現れる氷の湖。雪が融けて凍ったものです。小田代湖のように名前があるわけではないのですが、期間限定という意味では実は結構レア！



⑥避難小屋～山頂の急登

避難小屋から山頂への急登。日中は気温が上がり雪が緩む上に、ご覧の角度。装備や歩行技術が不足していると大変危険です。落ちたら下まで止まりません。



⑤五色沼避難小屋

積雪期の避難小屋は、入り口が雪で塞がれてしまうので窓から入ります。よく見ると窓の下に足跡がしっかりと残っています。雪に埋まってちょっとだけ見えているハシゴも、そのために残っているのです。ここに限らず、避難小屋は他の登山者の方も利用するので、どんなに疲れていてもマナーは守りましょう。



⑨弥陀ヶ池～菅沼



⑨弥陀ヶ池～菅沼



④五色沼と日光白根山

前白根山から見た五色沼と日光白根山。山頂からの眺望も良いのですが、SNSや雑誌でよく見かけるのは、夏でも冬でもやっぱりこの構図。ここから見る白根山はゴツゴツしていて強そうで、雪が乗ると迫力が増します。



①登山口～外山鞍部の急登

登山口からいきなり急登が始まります。かなり体力を消耗する上に凍結、踏み抜きが多いので注意してください。(写真：すでにバテバテのビジターセンター元所長)



②青空に映えるダケカンバ

見慣れたダケカンバですが、葉っぱがなくて一見寂しそうなのに、青空と真っ白な雪をバックにすると美しさを演出してくれます。この時期ならではの景色も楽しみつつ進みましょう。



③日光連山が見える稜線

ふとあたりを見渡せば、歩いてきた稜線と日光連山が良く見えます。どの山もまだ雪があるのでわかります。まだまだ奥日光は寒い。

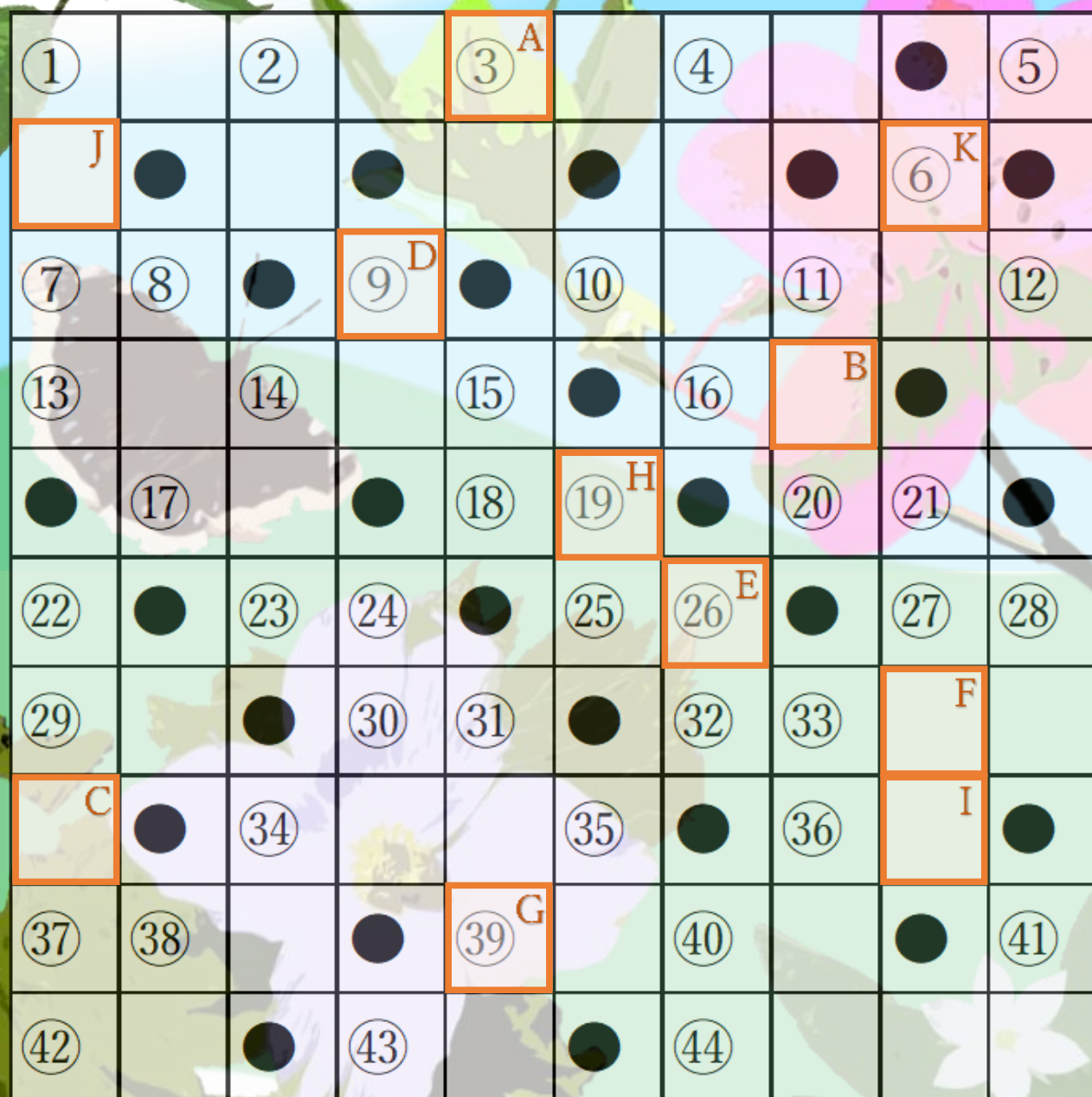
クロスワードパズル

この原稿を書いている 1 月末現在、緊急事態宣言の真っ只中。もしかしたら本誌が皆様の手に届く頃も外出できない日々が続いているかも…ということで「日光クロスワードパズル」を作りました！難易度は結構高め！！これで自粛生活をやり過ごしましょう。気になる答えは次号で発表です。

また、本誌に下記解答を記入してビジターセンターに持参し、見事正解した方には

コーヒー 1 杯をその場でプレゼント！ ガンバレ～！

A B C D E F G の H I J K



▽横の設問

- ①日光湯元○○○○○○○○(施設名)。
- ⑤奥日光でトウゴクミツバツツジが開花するのは○月です。
- ⑦○○は、6月ごろ白い花を咲かせる⑪(縦設問)の仲間の樹木です。
- ⑩鳥類の繁殖期に見られる異性の気を引くための羽です。
- ⑬○○○○池は、湯滝から小田代原に向かう途中にあります。
- ⑯毎年9月に中禅寺湖ではス○○ボートレースが行われます。
- ⑰○○科の樹木ヒロハヘビノボラズは、棘を多く持ちます。
- ⑱奥日光にてショウキランが開花するのは○○月頃です。
- ⑳湯ノ湖では8月8日に安全祈願の○○焚きが行われます。
- ㉓車でいろは坂を下るときは、ギアを○○速に入れてブレーキの焦げ付きを防止してください。
- ㉕昔は、竜頭上と下を繋ぐ道をなな○○りと呼び、事故の多い難所でした。

- ㉗白根山に○○がかかり始めると、湯元では雨が降ることが多いです。
- ㉙○○トリスミレに似ているコウシンソウは、庚申山で発見された食虫植物の一種であります。
- ㊿英名では Silver berry、○○の仲間は、秋に甘酸っぱい実をつけます。
- ㊿○○○○ソウは日本のホップとも呼ばれる植物です。
- ㊿○○○○は浅葱色(あさぎいろ)の由来にもなった植物です。
- ㊿5～9月の湯ノ湖はマスを狙う○○のお客様で盛況です。
- ㊿秋の味覚○○○どは、秋の紅葉と共に紫色の酸っぱい実をつけます。
- ㊿奥日光の夜空の星の瞬(○○○)○は格別です。
- ㊿サケ科の陸封種の魚を総称して○○と称する事が多いです。
- ㊿樹木を這う○○ウルシも紅葉が美しい植物の一つです。
- ㊿かつて奥日光は女人禁制だったので、女性は○○○○(地名)でお参りをしました。

▽縦の設問

- ①スズメ目セキレイ科の鳥で「ピンピンツイーツイー」とさえずり、足を交互に出して器用に枝の上を歩き回ります。
- ②○○網は、釣りあげた魚などを獲るときに使われます。
- ③ドク〇“〇は春の七草の一つの〇〇に間違われやすいです。
- ④○○○○御用邸は 1899 年に大正天皇の静養地として造営されました。
- ⑥○○ユリは、7～8 月に緑がかった花を横向きにつける大型のユリです。
- ⑧カバノキ科の○○○は、葉をちぎると湿布の匂いのする樹木です。
- ⑨浴場のある建物を指します。
- ⑪バラ科の樹木で、スーパーでよく売られる果実は青森県と長野県のものがある有名です。
- ⑫食肉目に属し、ペットとして人気が高い反面、野生化すると生態系に影響を与えてしまう動物です。
- ⑭赤沼から三本松に向かう途中、○○○側は男体山、左手側は戦場ヶ原を見通せます。
- ⑮ヤナギ科の樹木○○ノキは、夏になると大量の綿毛のような種を飛ばします。
- ⑰本州に生息する○○の仲間のツキノワ〇“〇は、草食性の強い雑食性の動物です。

- ㉑赤沼から出発の低公害バスで○○○○峠を越えれば、小田代原まではもうすぐです。
- ㉒標高 1104m 日光のな○○○○は、山に雲がかかると雨が降ると言われています。
- ㉔畳の材料となる植物です。俳句では夏の季語です。
- ㉖○○として有名な小杉放菴(こすぎほうあん)は 1881 年に日光で生まれ、数々の作品を遺しました。
- ㉘○○かは、もち米を焼いた皮の中に餡や餅を入れた和菓子です。
- ㉚和紙の原料として有名な○○○○は、ポンポンのような丸い形の黄色い花をつける春の樹木です。
- ㉜漢字で書くと辣蕪。○○○○をたまり漬けにしたものがお土産として人気です。
- ㉞漢字では「虻」、ハチに似たハエ目の昆虫を指します。
- ㉟戦場ヶ原の○○側には三岳があり、南側には中禅寺湖があります。
- ㉛中禅寺湖や湯ノ湖で獲れるヒメ○○はベニサケの陸封種です。
- ㉝奥日光には多くの○○があり、特に湯ノ湖から流れ落ちる湯○○は展望台から間近で見られ、迫力満点です。
- ㉟奥日光の実りの○○は少し肌寒く、燃えるような紅葉が山を色付かせる季節です。

ビジターセンターのイベント

ヒミツの洞窟へ行こう！鳴虫山の中ソネ観音

普通に行こうと思ったら絶対に分からない秘密の場所へ！

4月17日（土）

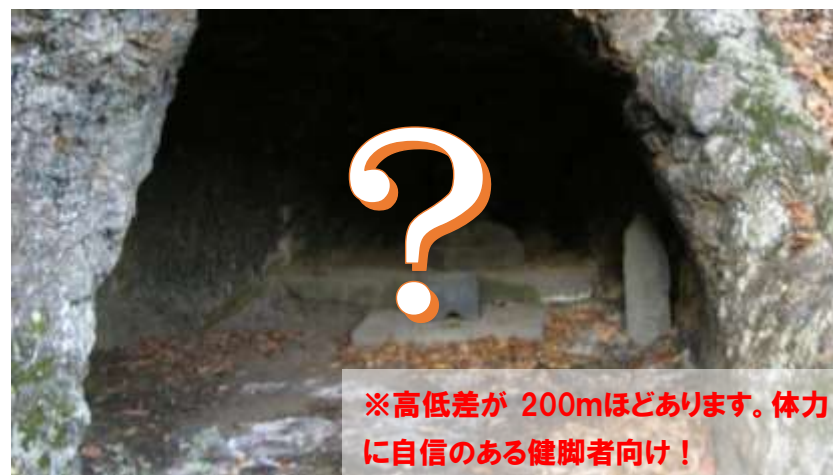
9:30-14:30

去年は惜しくもコロナで敗退…。今年こそは！ええいっ疫病退散っ！庶民信仰の観音様が鳴虫山の秘密の洞穴に？！みんなでお参りして平和を祈りましょう。

【ルート】上鉢石P→志渡淵川→氷屋徳次郎脇→中ソネ観音（往復）

参加費 4,000 円

対象：現地に集合できる**小学生以上**の方
（15歳未満は保護者同伴・20歳未満は親権者の同意必要）
集合場所：上鉢石無料駐車場（神橋近く）
定員：10名 先着順（要予約）



健脚者向け

ゼロから始める！バードウォッチング

双眼鏡の使い方から丁寧にレクチャーします！初心者さん集まれー！

5月1、3、5日

9:30-11:30

バードウォッチングを全くやったことがないという方ウェルカム！どうやって鳥を探すのか、双眼鏡の使い方、観察のポイントなど、野鳥大好きスタッフによる解説も交えながらのんびりレクチャーいたします。

【開催場所】湯ノ湖、湯元内

参加費 1,000 円

対象：現地に集合できる**小学生以上**の方
（15歳未満は保護者同伴・20歳未満は親権者の同意必要）
集合場所：日光湯元ビジターセンター
定員：10名程度（当日空きがあれば飛び入り参加も可能）



ヒミツの！シャクナゲ隠れスポットツアー

湯ノ湖のシャクナゲを上からも下からも楽しむ？！

5月29日（土）

9:00-12:00

人気のシャクナゲを、湯ノ湖沿いだけでなく、とある秘密のルートを通り、いつもと違った視点から楽しめます。ビジターセンターでしか案内できない特別なスポットへ、皆様をお連れします！ヒントはシカ？！ぜひご参加ください！

【ルート】湯ノ湖周辺

参加費 3,000 円

対象：現地に集合できる**小学生以上**の方
（15歳未満は保護者同伴・20歳未満は親権者の同意必要）
集合場所：日光湯元ビジターセンター
定員：10名 先着順（要予約）



いにしえの古道を辿る 鉢山峠をゆく かつて人々が行きかった峠道を懐かしむ、激シブツアー

6月5日（土）

9:30-15:30

かつては使われていたいにしえの古道に想いを馳せつつ、中禅寺湖を見ながら湖沿いを気持ちよく歩くことができる新ルート。廃道系はすぐ定員になってしまうのでお申込みはお早めに！

【ルート】菖蒲ヶ浜→鉢山峠→千手ヶ浜→菖蒲ヶ浜

参加費 4,000 円

対象：現地に集合できる**中学生以上**の方
（15歳未満は保護者同伴・20歳未満は親権者の同意必要）
集合場所：竜頭ノ滝臨時駐車場
定員：10名 先着順（要予約）



お申込み先

自然公園財団日光支部

TEL：0288-62-2461

FAX：0288-62-2378

お申込みの際、令和元年・2年実施イベントの参加の有無、氏名・年齢、郵便番号・住所・電話及び当日連絡先、交通手段をお知らせください。（日程や内容が変更になる場合があります。予めご了承ください）